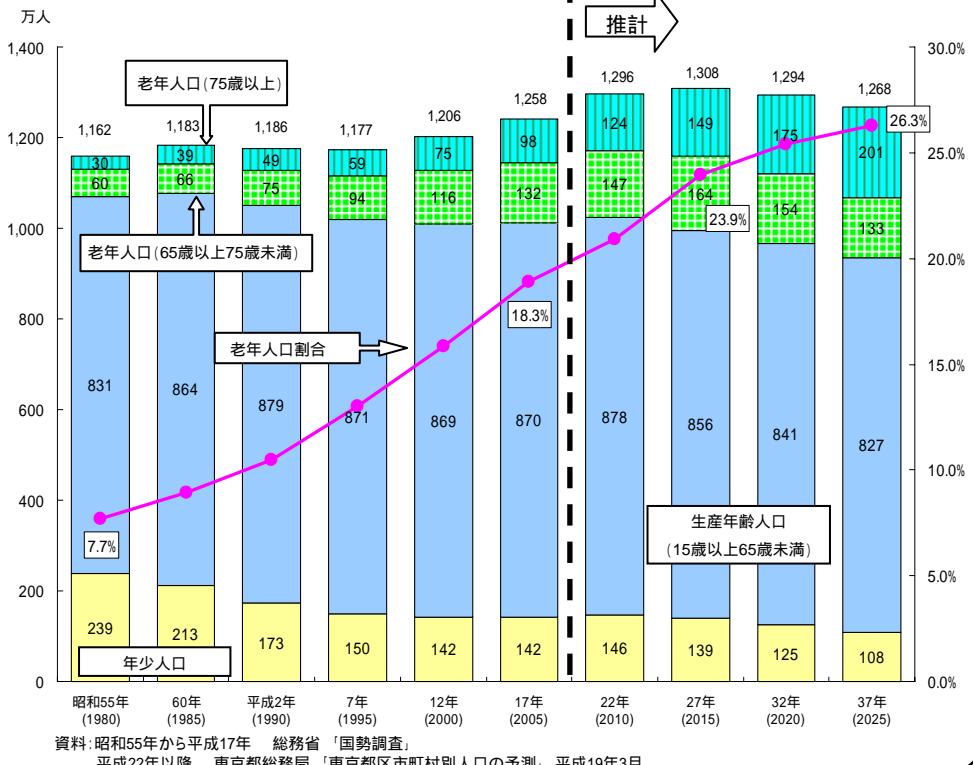


都内高齢者人口の推移

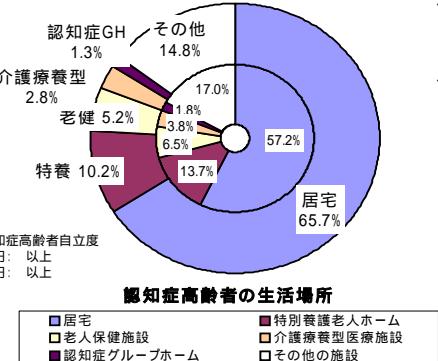
データから見た認知症の現状

都内認知症高齢者の住まい方

団塊の世代の高齢化等により、「4人に1人が65歳以上」の時代が到来
今後10年で高齢者が約83万人増加
2020年には、後期高齢者の数が前期高齢者の数を上回る見込み

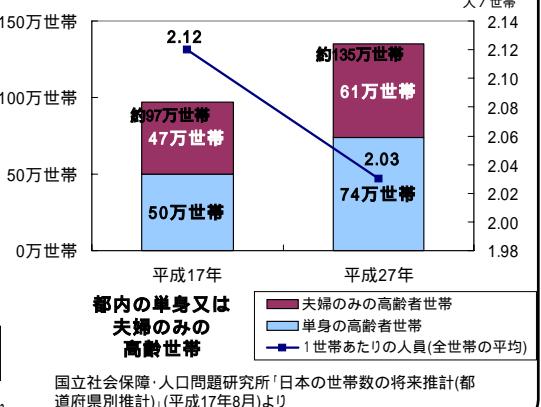


半数以上は居宅で生活



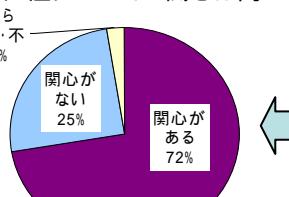
東京都「認知症高齢者自立度分布調査」(平成17年10月)より

独居・夫婦のみ世帯が増加の見込み

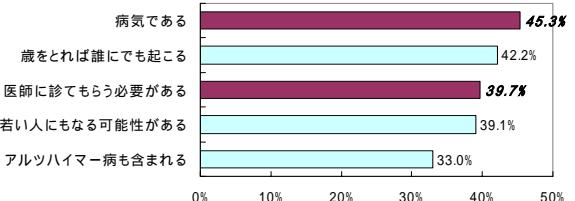


認知症に関する意識

認知症についての関心は高い



認知症について、理解している内容は様々



健康日本21推進フォーラム「認知症に関する一般市民アンケート」(平成17年5月)より

認知症高齢者の人数

何らかの認知症の症状がある高齢者は、都内に 約23万人 (65歳以上人口の約10.8%)
見守りまたは支援の必要な認知症高齢者は、都内に 約16万人

年齢階層	認知症高齢者の日常生活自立度		
	自立	以上	合計
~64歳	7,172人	2,223人	4,824人
65歳~74歳	31,683人	14,049人	22,257人
75歳~	81,775人	63,135人	135,171人
合計	120,630人	79,407人	162,252人

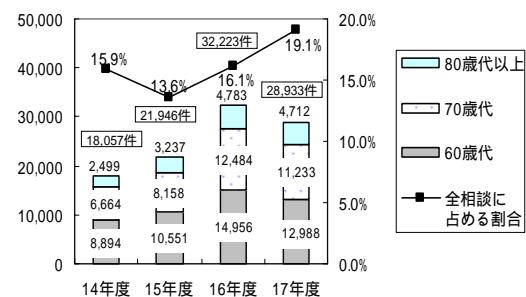
「認知症高齢者自立度」
認知症高齢者の日常生活に関する自立度の判定基準となるもの(ランクは からMまで)
: 何らかの認知症の症状を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している
: 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる

認知症高齢者の推計(都内)

東京都「認知症高齢者自立度分布調査」(平成16年12月)より

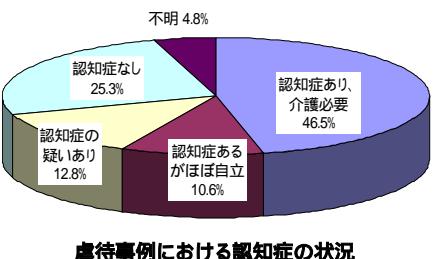
生活上のリスク

高齢者の消費者被害が増加



東京都「高齢者の消費生活相談の概要」より

高齢者虐待と認知症の関係



東京都「東京都高齢者虐待対応マニュアル」(平成18年3月)より